

議員提出第 2号

特別養護老人ホームの増設を求める意見書

吉川市議会会議規則第13条の規定により、上記意見書を別紙のとおり提出する。

平成22年3月19日

提出者 吉川市議会議員 小林昭子

賛成者 吉川市議会議員 小野 潔

〃 稲垣茂行

〃 安田真也

〃

〃

〃

吉川市議会議長 日暮 進 様

提案理由 口頭

特別養護老人ホームの増設を求める意見書

厚生労働省は1月22日、特別養護老人ホームへの入居を希望する待機者が、在宅と他の施設入所を合わせると42万1,259人に上るとの調査結果を公表しました。待機者は1999年約10万人、06年3月の前回調査では約38万5千人と増加の一途です。

今回の調査では、優先入所が必要とされる要介護4、5の在宅者6万7,339人が待機を余儀なくされており特養不足の深刻な実態が明らかになりました。

この間、04年には国の補助金（施設建設費の2分の1）の申請額を前年度の3分の1に、05年には施設建設への直接の補助金を都道府県の整備計画に対する包括的な交付金に変更、06年には入所者30人以上の大規模施設については一般財源化して税源移譲し額も半減させる施策が行われた結果、特別養護老人ホームの建設はストップし、待機者を増大させ、社会問題となるような深刻な事態を招いています。

待機者数の実態が明らかになった今、整備に対する補助金の復活、都市部での用地取得への国の財政支援拡充等、抜本的な対策を急ぎ、求められる特別養護老人ホームの増設を強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

平成22年3月19日

埼玉県吉川市議会

提出先

内閣総理大臣

厚生労働大臣